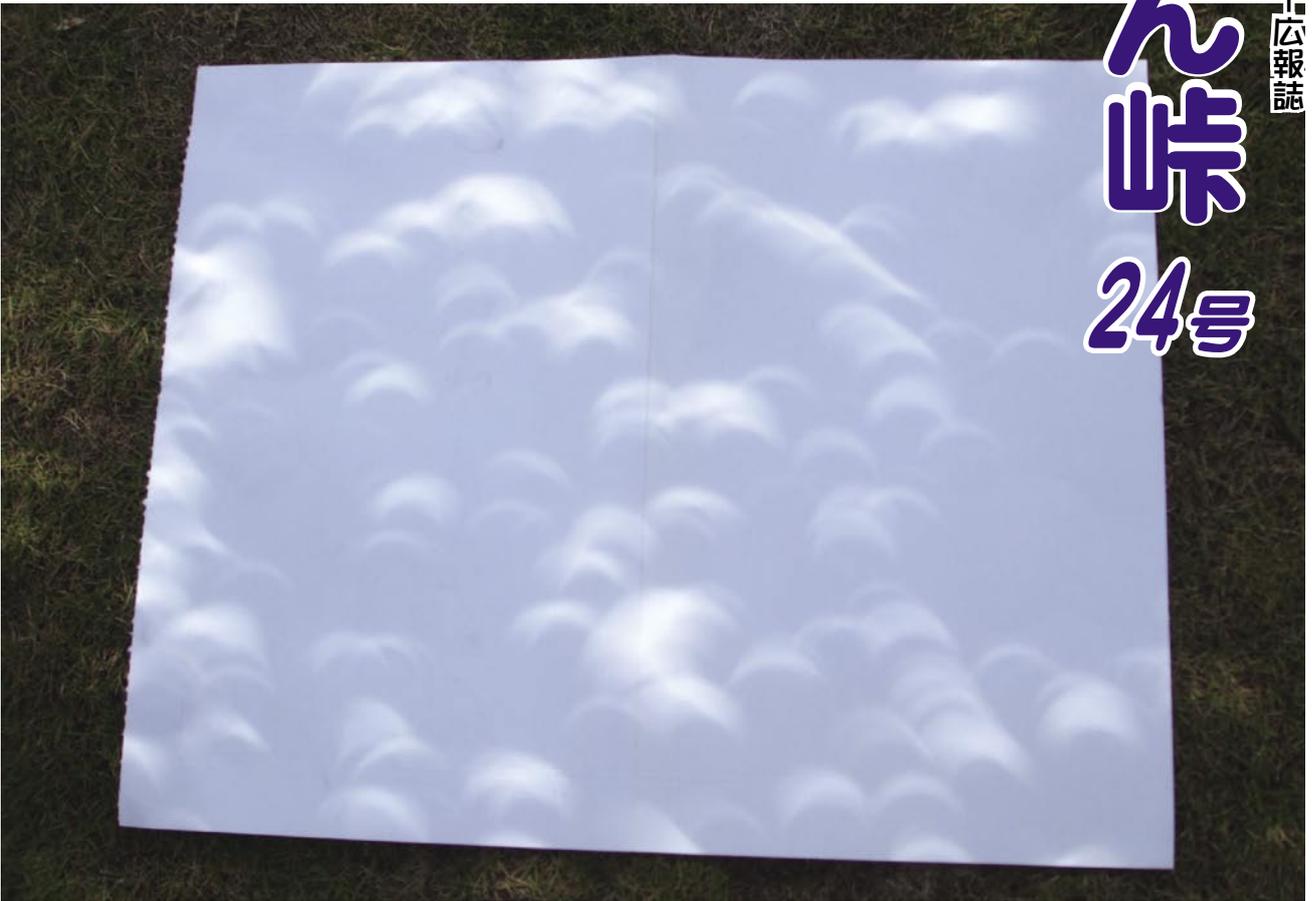


とんとん峠 24号

国立水俣病総合研究センター「以下、(国水研)」に通じるとんとん峠と同じく市民の皆さんに親しんでもらえるように国水研の広報誌が「とんとん峠」という名前になってもうすぐ2年を迎えます。国水研のことをご存じの方にはより深く、あまり国水研をご存じでない方には興味を持ってもらえるように、レポートしていきます。

『とんとん峠』をご覧いただき、誠にありがとうございます。さて、私こと、上家利子は八月一日付で転出することとなりました。水俣では、現地でなければわからないことに気が付かされ、澄んだ空気、眼前に広がる絶景のもとで、本当に充実した毎日を送ることができました。心よりみなさまに感謝申し上げます。国水研は、新所長のもとで、地域に、そして国際的に使命を果たすべく、一層努力して参ります。今後とも応援していただきますよう、お願い申し上げます。

上家利子



7月22日 皆既日食で観察された木漏れ日 (情報センターにて)

目次

特集

国際水銀会議



国水研ブース

●国水研からのお知らせ

- ・メグセンター開所式の報告
- ・第2回介助技術講習会の報告
- ・第十七回健康セミナーのご案内
- ・国水研の動き

●情報センターからのご案内

●編集後記

「本日のとんとん峠」

●アクセスマップ

●特集

「国際水銀会議」

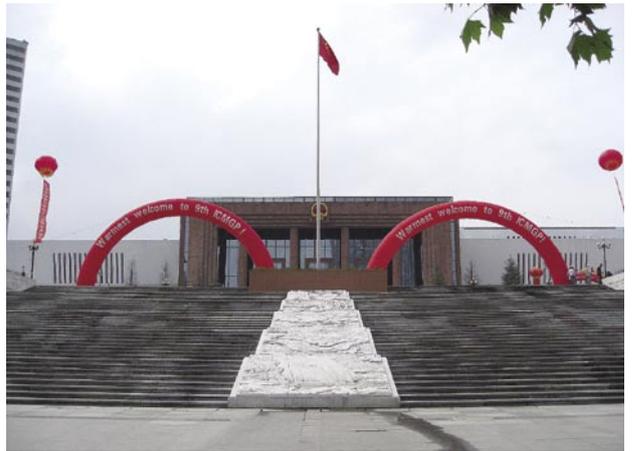
(ICMGP2009)

六月八日～十二日、中国貴州省貴陽で国際水銀会議 (ICMGP 2009) が開催されました。二〇〇一年には当地水俣で開催されています。

国水研は2日目午前中のセッション「魚類からのメチル水銀とω3不飽和脂肪酸の取り込み」を主催しました。国水研の研究者八名も、それぞれの専門分野のセッションで発表しました。

会期中、会場内にブースコーナーが設置され、国水研の活動紹介、毛髪水銀測定、熊本県と水俣市の紹介展示を行いました。

では、会議に参加した研究者のコメントをお読みください。



国際・総合研究部 蜂谷紀之

会議場の真ん中に国水研ブースを開設し、これに多くの参加者が訪れてくれたことは、結果的にとても重要なアピールになりました。最後に、帰国時の飛行機から見た福岡の夜景が、煤煙も粉塵もなく美しく澄み切っていたことにあらためて心から感動を覚えました。

国際・総合研究部 坂本峰至

今回の国際水銀会議ではスペシャル・セッションの提案募集が行なわ



キャサリン・マファフィー
(George Washington University)

れました。国水研は「魚類からのメチル水銀とω3不飽和脂肪酸の取り込み」というテーマでセッションを行ない、8題の口頭発表と8題のポスター発表で構成し、演者は、アメリカ、カナダ、ブラジル、中国、韓国、スペイン、ベネズエラ、エチオピア、スロベニアと多岐にわたりました。ただ、この国際会議が始まる前日に、本特別セッションを一緒に企画してきたキャサリン・マファフィーが急逝したというショックキングなニュースが飛び込んできました。彼女のこれまでの水銀研究と特別セッションへの貢献に対する感謝と安らかなる永眠を願って。

基礎研究部 佐々木眞敬

他のブースのヒトから羨ましく思われるくらい多くのヒトが集まり、毛髪水銀分析、国水研紹介パネル、スライドショーもそれぞれがリンクして、国水研をアピールできたと思います。ただ、魁と殿を務めましたので、さすがに疲れしました。



基礎研究部 藤村成剛

上海はまるで東京のような大都会に変貌中でしたが、空はスモッグで覆われていました。

中国はこれからも発展する国ですが、発展に伴う公害が危惧されています。今後の公害防止のため、国際

協力の必要性を再認識しました。

国際・総合研究部 丸本幸治

自分の専門分野である大気中水銀の形態別モニタリングに関する研究発表が多かったように思いました。会議中には自分の研究を進める上でお世話になっている国外の研究者と久しぶりに会うこともでき、非常に有意義な時間を過ごせたと思います。

国際・総合研究部 松山明人

私の担当分野である環境分野は全般として盛況であり、毎回、回を重ねるごとに内容が充実してきているように感じました。各国の水銀の環境問題に対する捉え方や考え方も一様ではありませんが、水銀問題を重視していることを肌で感じる事ができました。

総務課 辻脇基成

これまで、中国語はどうしてもその響きが怒っているように聞こえ、実はあまり好きではなかったのですが、私は今回の貴陽出張で中国語に

はまってしまいました。貴陽では、英語が使われる会議場を一步出ると全てが中国語。テレビもニュースからバラエティー番組まで全て中国語です。そんな環境で何日も過ごす知らないうちに中国語に親しみを感

じるようになり、次第に中国語を話してみたい願望を抑えがなくなってきました。

さて、毛髪水銀測定が好評だった国水研ブースでは、自分の測定結果はまだかと聞きにくるお客様が多く、我々はそのたびに「After four o'clock (4時以降です)」と回答して

いました。地元中国のお客様も多く、とにかく中国語を話してみたかった私は、現地派遣の中国人女性スタッフから一番役に立つ(？)中国語表現を教わりました。そして「結果はまだか」と問われるたびに、彼女の合図を受けて、私は習った通りに

「四点以后 (スー、デ、ヤ、ン、イー、ホウ、) 」すると相手は「ああ」と納得、周囲の人はクスクス・・・という奇妙な会話が成立。

そんな出来事に味をしめて帰国直

後に中国語の辞書や入門書を購入した私の中国語熱は、現在も進行中です。

国際・総合研究部 劉曉潔

今回中国で大規模な国際水銀会議を開けることはとても意味深く、極めて重要だと思います。中国は現在経済高度発展の中、環境問題を重視していると肌から感じました。会議参加人数二八〇人以上で、特に若い研究者と大学院生が目立ち、本当にびっくりしました。主催側中国としては大成功だと思って、心から感動しました。



国水研の動き

(平成二十一年四月～七月)

四月十日

介護予防等在宅支援モデル研究事業最終報告・平成二十一年度介護予防等在宅支援のための地域社会構築推進事業準備会

四月十五日

鹿児島県議会議員 上村勝行氏来所

四月二十五日

第2回介助技術講習会

「いつまでも楽しく食べるために」

四月二十八～二十九日

熊本県技術職員自主研修 六名来所

五月一日

水俣病犠牲者慰霊式

五月十七日

国水研機能外科研究委員会

六月三日

水俣芦北地域水俣病被害者等保健福祉ネットワーク平成二十一年度全体会議
JICA研修(キューバほか十名来所)

六月五日

国水研総合的水銀研究推進事業選考評価委員会

六月七～十二日

第9回国際水銀会議 (COMG) 参加

六月十六日

福岡大学大学院工学研究科
資源循環・環境工学専攻一行来所

七月四日

メグセンター開所式

七月五日

国水研機能外科患者家族懇談会

お知らせ

◎第十七回健康セミナーを開催します！

「おしこの話」

おしこはもれませんか？

とき 八月二十九日

午後二時半～四時

会場 水俣病情報センター

TEL 0966-69-2400

講師 たらさきクリニック院長

寺崎 博先生



みなさまのご来場をお待ちしております。

◎メグ (MEG) センター
開所式のご報告！

水俣市立総合医療センターに脳機能検査機器「メグ」(MEG:脳磁計)

を設置し、「メグセンター」として活用していただくことになりました。その開所式を七月四日に行いました。

地域医療、水俣病医療に役立てるとともに、脳機能に関する臨床研究を進めていきます。

開所式の模様や、メグについての詳細は当センターのホームページをご覧ください。

URL:<http://www.nimnd.go.jp/>

◎第2回介助技術講習会を開催いたしました！

四月二五日に、「いつまでも楽しく食べるために」介護予防における口腔機能向上のための支援」というテーマで第2回介助技術講習会を開催しました。講師は、日本大学歯学部摂食機能療法学講座教授で口腔ケア・リハビリテーション分野の第一人者である植田耕一郎先生。



植田耕一郎先生

講習会後のアンケートでは「充実した内容で、もう少しじっくり聞きたかった」といった声が多く寄せられました。

国水研では今後もこのような講習会を開催していく予定です。講習会へのご意見、ご要望等ございましたら左記の担当までお願いします。

【問い合わせ】

国水研 (担当) 遠山・宮本

●情報センターからのご案内

六月から、国水研水俣病情報センター1階ドーム・スクリーンに、今の水俣の海中映像『みなまたの海』を映写しています。熊本県出身の水中写真家尾崎たまきさんが撮影した映像です。是非ご覧ください。



編集後記 本日のとんとん峠

水俣市に赴任して四ヶ月を迎えます。今回で赴任での引越は三回目になるのですが、国水研から見ると夕日は今まで見てきたどの夕日より美しく感じます。このような地で働けることを幸せに感じている今日この頃です。

ご意見ご参考を、左記のメールアドレスまでお願い致します。

(T・N)

E-mail mail@nimnd.go.jp

アクセスマップ

